

おおだて

住民登録

12月1日現在

前月比
人口 77,987(-112)
男 37,482
女 40,505
世帯数 20,004(+26)

編集と発行一大館市役所
発行年月日一昭和47年1月1日
発行日一毎月1日
定価1部5円
昭和43年3月1日第3種郵便物認可

豪雪に備えての大除雪作戦

秋田気象台の長期予報によると、今年の積雪量は平年並みか、それよりもやや多めと発表されています。

大館盆地は、県内でも比較的積雪量が少ないとされているものの、ここ数年は、1~2度にわたって交通がマヒするほどの降雪にみまわれています。

市では、こうした豪雪を予期し今年は、早やくから万端周な除雪計画をたてました。

この除雪計画は、モータリゼーションの発達によって道路交通は、たとえ冬期間といえども常に確保しなければならない、という住民サービスの使命にたつもので、国、県、市の3者が一体化した大除雪作戦です。

その具体的な対策としては、国道7号線は建設省能代工事事務所大館出張所。県道全部と国道103号線は北秋田土木事務所。そして、20.2Kmにわたる市道は、市役所という除雪担当区分を決めました。

とくに、市道の除雪対策としては、市役所のグレーダなど4台を中心に市内の業者の除雪車を総動員、積雪30cmに達すると、市内いたる所で54台のブルドーザーなどが自主活動して除雪にあたることになっています。今年からはじめての試みとして、除雪機械の運行状況や積雪量の状況を常時はあくするため、遠地にモニターを委嘱したほか、建設課職員の早朝、深夜勤務体制を確立するなど、かつてない強力な除雪体制のもとで市民の足を確保することにしました。



<モニター>

- 陣場.....伊藤満利子さん
葛原.....木次谷篤美さん
赤沢.....石田忠市さん
花園.....支所の職員
真中.....出張所の職員

<除雪区域業者分担表>

Table with columns: 地区名, 業者名, 除雪区域. Lists various districts like 旧市内, 二井田, 上川沿, etc., and their respective snow removal contractors and areas.

- ◆排、除雪作業は、機械によって行なうため、家屋の入口をふさぐこともありませんので、あとで整理してください。
◆路上に自動車を駐車させないようにしてください。
駐車または路上放置物件をとりかたづけられない場合は、除雪を中止し、あるいは棄損物件の補償はしないのでご承知おきください。

◆皆さんへのお願い

- ◆自分の家や商店などの前の歩道は、各自で除雪してください。
◆除雪は吹雪で見透しの悪いときに、重機械でやらなければならないので、とくに保育園、学校の子どもの事故防止に十分注意してください。
◆火災予防に十分注意し、避難口をつくり、消火栓の所には雪を出さないようにしてください。

市民の皆様あけましておめでとうございます。

私は、市民各位のご支持を得、再び市政を担当して以来、各方面のご協力をいただきながら市民福祉の向上に努力しています。

さて、ここ当前する課題として、御成町二丁目の火災復興の遂行に努力を重ねて参りましたところ、おかげで予定通り計画がすすみ、ほぼ復興を終わって、面目を新たに、活気ある商店街を形成するまでに至りました。この機会に各方面から寄せられた暖かいご支援に対し厚くお礼を申し上げます。
県内でははじめての、東北でも3番目に開設した公営卸売市場は、開設以来、地元生産者の積極的な利用と相俟って、活発な運営をみるに至り、これから益々利用が伸びるものと予想されます。更に、今年は隣地に卸売団地が建設される予定で、これが店開きすることによって市民生活に必ずよい結果をもたらしてくれるものと期待しています。

市長・石川芳男



また、かねて建設省の手によって工事に着工中の国道7号線バイパスと東大橋のかけかえ、また、大規模農道事業、米

代川北線など建設工事は順調に進んでおり、近く舗装が施工され完成することによって、市内外の交通はかんとされ、産業開発にも大きく役立つものと思います。

12月に広報でお知らせしました当市を中心とする広域市町村圏の設定は、年あけとともに、具体的計画を策定するために事務局を設置して、強力に推進を図り、7月頃には指定を受けるように努め、また東北新幹線の誘置についても関係団体と十分連携をとって、是非とも実現を期さなければならぬと考えております。

さらに二井田に造成中の「市民の森」は、市民の豊かな心と、健全な身体をつくり、また、緑の中から人間性をとりもどすために計画したもので46年度に一部着工したところですが、47年度中に完成させ、一日も早く市民がご利用できるようにいたします。

今後はますます市民との対話を深め、健康なまちづくりに微力をつくしたいと念願しています。終わりに、皆さんのご健康をお祈りし、一層のご鞭撻をお願いして年頭のご挨拶といたします。

昭和47年の年頭に当り、つつしんで新年のお喜びを申しあげます。

昨年は、統一地方選挙により、60人を擁したマンモス議会も、定数36人の正常な姿にもどり、議員も心を新たに市政発展のため鋭意努力しています。

昨年は、内外ともに多事でありましたが、とくに暮れにはドル・ショックの言葉をいたる所で聞きました。

医学では、「ショック」とは強い精神感動または強い刺激のために、自律神経系の働きのバランスがくずれ、気が遠くなった「失神状態」をいい適正なる処置により間もなく回復する状態をいいます。

当大館市では、ドル・ショックよりも稲作の減反減収の影響が大であると思いますわが大館市は、過去において度重なる火災により、災害ショックをうけましたが、不撓不屈の精神により、常に回復し、市民各位のご協力を得て、県北の雄都として堅実な歩みをもって発展して参りました。
東北縦貫自動車道、東北新幹線の開通

により、黒船来航にもおとらない大改革がくると思います。北奥羽3県の中心都市として、未来を創造する可能性は十分にありますので、責任と役割を自覚しながら、勇気をもって新時代に即応した対策が必要かと思ひます。

本年の上半期中に大館、比内、田代広域市町村圏の指定をうけて、消防、道路橋、教育、文化、社会福祉、総合運動公園、広域水道、工業団地、農林業施設、公営食肉センター等の都市機能の充実をはかり、圏民福祉の増進を企画しています。

議会は、常任委員会のほかに、公害対策特別委員会を設置して、健全なる市民生活の発展を阻害する環境公害に対しては、積極的な活動を続け市政の発展に寄与すべく決意を新たにしています。

私は、主権在民をモットーに、超党派の立場から、あくまでも市民福祉を第一義として、議会運営にあたりたいと念じていますので、市民各位の格段のご協力をお願いいたします。

終わりに、市民各位がますますご健勝で幸多き年でありますよう祈念して、年頭のごあいさつといたします。

議長・佐藤民二郎



新年のごあいさつ